

# Tダイシート成形

Tダイ法は代表的な押出シート成形法の一つです。DJKでは、条件検討用としてダイス幅150mmの単層テスト機、条件検討ならびに試作用としてダイス幅300mmの単層/多層兼用テスト機を用いて、Tダイ法押出シート成形のテストを受託しています。立会い試験も可能です。



新規 3種3層装置 LCR350 + LE25-30/C-HA

## ◆装置仕様

装置名	350幅テスト機 (単層・多層 試作用)
型式	LCR-350 + LE25-30/C-HA
Tダイ幅(mm)	350
リップ幅(mm)	0.1~2.0
スクリュ径(mm)	25 mm(L/D 30)
スクリュ回転数 (rpm)	Max300 (押出量 15 kg/h)
押出温度 (°C)	80~400
冷却ロール (°C)	20~140
引取速度(m/min)	0.3~15
特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 押出機3台による多層フィルム対応 (単層~3種3層)</li> <li>・ スーパーエンブラ対応</li> <li>・ 10μm薄膜~2.5mmシート</li> <li>・ エアナイフ、トリミング付属</li> <li>・ 両面ラミネート対応可</li> </ul>
材料必要量(kg)	15~25
装置メーカー	LABTECH ENGINEERING社

**ラボ専用3種3層キャストフィルム試作装置導入**  
 各層の膜圧制御、接着層の検討、ラミネートの検討  
 包装フィルム試作、エンブラ・機能性樹脂の薄膜化  
 化学発泡剤による発泡シート試作、多孔質膜基材試作

## ◆その他Tダイ押出装置

装置名	300幅テスト機 / (株)創研 (単層・多層 試作用)	150幅小型テスト機 2D25S / (株)東洋精機製作所 (小スケール条件検討用)	150幅小型テスト機 GT-20-A / (株)°ラック工学研究所 (小スケール試作用)
リップ幅(mm)	0.1~1.2	0.1~2	0.1~1
スクリュ	30 mm (L/D 38) <sup>1)</sup>	20 mm (L/D 25)	20 mm (L/D 25)
押出温度 (°C)	80~330	40~400	40~400
冷却ロール (°C)	20~140	20~140	40~240
特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多層フィルム対応可能 (2種3層まで)</li> <li>※サブ押出機：フルフライト/φ25mm, L/D=25, 圧縮比：3.2 <sup>2)</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 押出波形データ出力対応</li> <li>・ エアーナイフ付属</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冷却ロール高温対応</li> <li>・ エアーナイフ付属</li> <li>・ ゴムロール変更可</li> </ul>
材料必要量(kg) <sup>3)</sup>	15~25	1~2	1~2



150幅テスト機



300幅テスト機 -単層仕様

- 1) 共押出の際は種押し出しとして使用
- 2) 共押出の仕様 … フィードブロック方式  
層構成⇒2種2層(A/B)  
2種3層(A/B/A)
- 3) 標準的な目安となる必要量